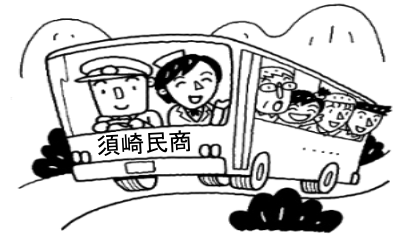


高知県商工団体連合会 NO.1125(56-22)
〒780-8035 高知市河ノ瀬町33
TEL088-832-4838 FAX088-832-3126
Eメール kosyoren@citrus.ocn.ne.jp
ホームページ http://kosyoren.web.fc2.com/
このニュースはホームページでもご覧になれます

高商連ニュース

行ってきました!!

秋のモネの庭と
道の駅巡り



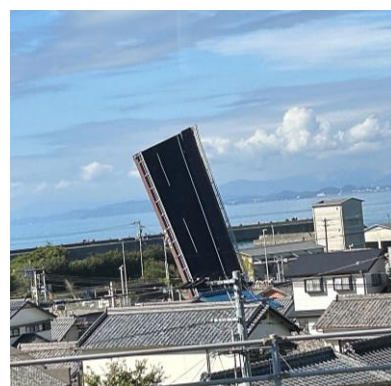
6年ぶり バスツアー



10月27日(日)須崎民商共済会・婦人部共催のバスツアーが行われました。週間天気予報で雨マークが消えず、心配していましたが、晴れて10月末とは思えない暑さと日差しでした。「わしら二人で出かける、必ず晴れるがやき。わしら晴れ男、晴れ女やき」と夫婦で参加した岡村共済理事長。お出かけの時はいつも晴れるそうです。うらやましいですね。

バスに乗り込むと「いや、久しぶり」と弾む会話が聞こえてきました。「氷買うてきた」とクーラーボックス持参の会員さんも。買う気満々です。バスの中で須崎民商高橋会長が「6年ぶりのバスツアーです。天気も雨は降らずに済みそうです。楽しんでください」と挨拶。その他、ツアー行程の確認と注意事項などが伝えられました。

早速、「道の駅やす」で新鮮な野菜を買ったり、お土産にメロンを買ったりと、買い物を楽しんでいました。安芸へ向かう途中、珍百景にも出た手結港の稼働橋が、偶然にも道路が突き刺さっている状態で見ることができました。(ラッキー!!)



安芸市のホテルタマイの最上階(11階)から景色を眺めながら昼食を取り、モネの庭へ向かいました。



【モネの庭】では、暑さが残っているおかげで、貴重な青のスイレンが咲いていて、コスモスやダリアなど秋の花やメタセコイアの並木も色づいており見頃でした。「暑くてたまらん」と日陰でアイスを食べ、花もショッピンングも楽しんでいました。

田野駅屋、南国市の風良里にも立ち寄り、帰り道ではピンゴゲームを楽しみました。ツアーの締めくくりとして岡村共済理事長より「6年ぶりのバスツアー、晴れてよかったです。高齢になるとなかなか外に出にくくなる。バスツアーは自分が運転せんでも連れて行ってくれる。来年も計画したい。また参加してください」

田野駅屋、南国市の風良里にも立ち寄り、帰り道ではピンゴゲームを楽しみました。ツアーの締めくくりとして岡村共済理事長より「6年ぶりのバスツアー、晴れてよかったです。高齢になるとなかなか外に出にくくなる。バスツアーは自分が運転せんでも連れて行ってくれる。来年も計画したい。また参加してください」

田野駅屋、南国市の風良里にも立ち寄り、帰り道ではピンゴゲームを楽しみました。ツアーの締めくくりとして岡村共済理事長より「6年ぶりのバスツアー、晴れてよかったです。高齢になるとなかなか外に出にくくなる。バスツアーは自分が運転せんでも連れて行ってくれる。来年も計画したい。また参加してください」

田野駅屋、南国市の風良里にも立ち寄り、帰り道ではピンゴゲームを楽しみました。ツアーの締めくくりとして岡村共済理事長より「6年ぶりのバスツアー、晴れてよかったです。高齢になるとなかなか外に出にくくなる。バスツアーは自分が運転せんでも連れて行ってくれる。来年も計画したい。また参加してください」

田野駅屋、南国市の風良里にも立ち寄り、帰り道ではピンゴゲームを楽しみました。ツアーの締めくくりとして岡村共済理事長より「6年ぶりのバスツアー、晴れてよかったです。高齢になるとなかなか外に出にくくなる。バスツアーは自分が運転せんでも連れて行ってくれる。来年も計画したい。また参加してください」

田野駅屋、南国市の風良里にも立ち寄り、帰り道ではピンゴゲームを楽しみました。ツアーの締めくくりとして岡村共済理事長より「6年ぶりのバスツアー、晴れてよかったです。高齢になるとなかなか外に出にくくなる。バスツアーは自分が運転せんでも連れて行ってくれる。来年も計画したい。また参加してください」

田野駅屋、南国市の風良里にも立ち寄り、帰り道ではピンゴゲームを楽しみました。ツアーの締めくくりとして岡村共済理事長より「6年ぶりのバスツアー、晴れてよかったです。高齢になるとなかなか外に出にくくなる。バスツアーは自分が運転せんでも連れて行ってくれる。来年も計画したい。また参加してください」

田野駅屋、南国市の風良里にも立ち寄り、帰り道ではピンゴゲームを楽しみました。ツアーの締めくくりとして岡村共済理事長より「6年ぶりのバスツアー、晴れてよかったです。高齢になるとなかなか外に出にくくなる。バスツアーは自分が運転せんでも連れて行ってくれる。来年も計画したい。また参加してください」

田野駅屋、南国市の風良里にも立ち寄り、帰り道ではピンゴゲームを楽しみました。ツアーの締めくくりとして岡村共済理事長より「6年ぶりのバスツアー、晴れてよかったです。高齢になるとなかなか外に出にくくなる。バスツアーは自分が運転せんでも連れて行ってくれる。来年も計画したい。また参加してください」

秋の拡大運動ラストスパートを

■2024年 秋の運動(仲間増やし)

11/10 現在	拡 大					成果 会員
	読者	会員	共済	婦人	青年	
安 芸	0	0	0	1	0	0
香美郡	10	0	3	3	1	4
南 国	5	0	2	1	0	4
高 知	2	0	1	1	0	1
仁淀川	1	1	0	0	0	0
須 崎	0	0	1	0	0	0
中 村	2	0	0	4	0	2
計	20	1	7	10	1	11

成果会員：読者か会員を拡大した会員(紹介含む)

秋の運動もあと2週間。婦人部拡大は全婦協総会(10/26・27)にむけた奮闘もあり昨年を大きく上回っていますが、他は大きく下回っています。読者拡大は昨年の半分以下です。拡大運動の前進の中で12月を、来年を迎えましょう。

日本母親大会

に参加して①

9月28日、29日に和歌山市で開かれた「日本母親大会」に参加しました。前日の朝、バスで出発して徳島からフェリーで和歌山に着き、そのまま高野山に向かいました。私は室戸の出身なので、弘法大師が修行した「みくろどう」はいつも身近にありました。海外からの観光客が沢山いました。

28日の全体会は「第五福竜丸展示館」学芸員の安田和也さんの講演でした。講演が終わってから挨拶に行く、「高知の裁判のことも話すつもりだったのに、原稿を飛ばしてしまいました。すみません」と言われました。

「福竜丸」は英訳すると「ラッキードラゴン」です。

以前は被ばくした不幸な船をラッキーと呼ぶことに違和感を持っていました。でも「福竜丸」のことを知れば知るほど本当にラッキーだと思ふようになりました。福竜丸の乗組員たちが命がけで焼津港に帰って来てくれたおかげで、アメリカがマーシャルで核実験をしていることが分かったのです。

日本中に原水爆禁止運動が高まり、「母親大会」や「被団協」が結成されました。疫病神のように忌み嫌われた福竜丸は東京水産大学の練習船で使われたあと、東京のゴミ捨て場「夢の島」に捨てられました。

草の根の保存運動が広がって1976年展示館が開館しました。そして今、沢山の見学者に核被害の怖さを伝えているのです。